

広島労働局長による安全パトロールを実施

広島労働局では、令和6年12月4日に建設業労働災害防止協会広島県支部と合同で、「広島競輪場再整備計画スタンド棟他新築工事」（広島市南区）において、安全パトロールを実施しました。



パトロールの冒頭、小沼労働局長から、建設業における労働災害発生状況等について説明があり、年末年初は工事が輻輳し、寒い中での作業から様々なリスクがあることを認識して、現場の安全管理を徹底して頂きたいと、呼びかけが行われました。



現場では、墜落・転落災害防止対策として手すりの設置や落下防止用ネットの確実な取付け、転倒災害防止対策として整理整頓、安全通路、照度の確保など様々な取組が行われていました。



広島労働局長による激励



パトロール終了後には講評があり、年末年始に向けて現場が一丸となった災害防止対策の徹底をお願いしました。

